

指定管理者モニタリング評価票

(平成26年度分)

施設名				事業収支(円)			
庄原市斎場、庄原市西城蔡苑、庄原市東城斎場、庄原市口和斎場、庄原市高野斎場、庄原市比和斎場、庄原市総領斎場				指定管理事業	収入	利用料金	0
指定管理者						指定管理料	41,420,155
						その他	0
株式会社 備北祭典					収入計	41,420,155	
指定期間	始	平成24年4月1日	5年間		支出	人件費	15,695,911
	終	平成29年3月31日				事業費等	22,015,183
所管課・室						支出計	37,711,094
施設の設置目的					収支(収入-支出)		3,709,061
市民に火葬、葬祭等を行うための便宜を供与し、併せて市民の公衆衛生及び福祉の増進を図る					自主事業	収入	41,096
					支出	33,346	
				収支(収入-支出)	7,750		
施設利用状況							
利用区分	単位	計画	実績	達成率	前年対比		
利用件数	件	700	748	106.9%	106.9%		
利用者評価							
各斎場に意見箱を設置している。 ○要望・苦情等…施設や備品が老朽化しているので、計画的な更新の要望があった。接遇については正の要望があった。							
モニタリング評価							
評価区分	評価						
施設利用状況	A						
事業収支	A						
職員配置	A						
事業実施	A						
管理運営全般	A						
施設維持管理	A						
サービス向上	A						
危機管理対策	A						
利用者評価	B						
総合評価	A						
評価理由等							
適正に管理されている。 施設の老朽化が著しい中で、火葬の執行に支障が無いよう施設や機器の確認を随時行っている。利用者数は流動的であるが、年々増加する火葬件数に対応できるだけの能力や技術を持った職員数を確保して業務を行っている。 改善事項として、火葬という故人との最期の別れとなる場においては、常に苦情が生じないようにするとともに、遺族の心に寄り添った接遇対応など、更なる職員の資質向上に努めること。							